


参加申込書

FAX 専用番号 03-5390-7489

参加を希望される方は、この申込書にご記入の上、FAX (またはメール^{*}) にてお送り下さい。
 参加証は発行していません。定員 (プログラムA 700人、プログラムB 150人) に達した場合のみ、
 お断りのご連絡をさせていただく場合がございます。

※本シンポジウムへのご参加は、教職員、教育行政関係者、学校関係者および学生・院生に限らせていただきます。

ふりがな			
お名前	ご勤務(所属)先		
ご連絡先	〒□□□-□□□□ 都道府県 市区町村 TEL () - FAX () -		
参加希望日程	会場準備の関係上、参加を希望される日程に <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 キャンセルの場合は、ご一報頂ければ幸いです。		
	<input type="checkbox"/> プログラムA 2/12(日)のみ 2,500円	<input type="checkbox"/> プログラムB 3/4(土)のみ 2,000円 <small>※プログラムAの領収書をご提示の方は、1,000円で参加いただけます。領収書・配付資料をご持参下さい。</small>	
	2/12昼食 1,000円 <small>※参加費と共に、当日お支払い下さい。</small>	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	3/4(土)は、午後開催のため、 昼食のご用意はございません。

※  **メールでのお申し込みについて**
 メールでのお申し込みの際は、件名に「シンポジウム[東京]申し込み」とご記入ください。
 また、本文に①お名前(ふりがな)、②ご勤務(所属)先、③お電話番号、④参加するプログラム(A:2/12, B:3/4)、
 ⑤昼食の要・不要(2/12参加の場合)を必ずご記入くださいますようお願い致します。
 ●メールアドレス chu-ken@nifty.com 公益財団法人 中央教育研究所

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。

■お問い合わせ先：公益財団法人 中央教育研究所 TEL:03-5390-7488

教育シンポジウム in 東京 2017

(第21回)

学校教育の大きな転換期を迎え、「カリキュラム・マネジメント」が話題になっています。子どもたちの資質・能力を育てるための「社会に開かれた教育課程」を具体化し、子どもの「学び」を伸ばし深めるために、どのようにカリキュラムを創り上げていくかが問われています。

プログラムAでは「子どもたちの『学び』を変える カリキュラム・マネジメント」をテーマに、文部科学省の田村学先生、そしてカリキュラム・マネジメントの研究者として知られる田村知子先生に、学校は、教師は、何をしたらよいか、お話いただきます。そして、特別ゲストとして、カメラ店のマネジメントで活躍中の佐藤勝人氏をお呼びして、学校のマネジメントへの視点と方法を探ります。

プログラムBでは、「実践 通常学級ユニバーサルデザイン(II)―授業づくりのポイントと保護者との連携―」の著者であり、子どもの集中力を切らさない教材開発に取り組まれている佐藤慎二先生をお迎えし、通常学級における授業改善のアイデアを惜しみなく提供していただきます。また、学校経営の視点から、特性に応じた教材・教具の開発をはじめ、全校体制を築いて成果を上げてきた原田浩司先生にも国内外の実践例をご紹介します。ディスカッションでは実践者にも加わっていただき、日々直面する問題や学習指導要領改訂の方向性を踏まえて、特別支援教育の視点からアクティブ・ラーニング、カリキュラム・マネジメントなどのキーワードに迫ります。

プログラム A

子どもたちの「学び」を変える
カリキュラム・マネジメント
 ―学校は、教師は、何をしたらよいか―

2月12日(日)
 受付開始9:30
 開会10:00 16:30閉会予定
 於：帝京平成大学・沖永記念ホール

プログラム B

特別支援教育と
カリキュラム・マネジメント
 ―学びを深める教育活動の展開―

3月4日(土)
 受付開始12:15
 開会12:50 17:00閉会予定
 於：東書ホール

主催：公益財団法人 **中央教育研究所** (TEL:03-5390-7488、FAX:03-5390-7489)

後援：東京都教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会、群馬県教育委員会、
 埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、栃木県教育委員会、長野県教育委員会、
 新潟県教育委員会、山梨県教育委員会
 株式会社 時事通信社、東京教育研究所、株式会社 学習調査エデュフロント

お申込：裏面「参加申込書」またはメールにて ※参加費は、当日受付にて申し受けます。

参加費・会場他：

日程	参加費 (資料代含む)	会場 (裏面地図参照)
プログラム A 2/12(日)	2,500円	帝京平成大学・沖永記念ホール (東京都豊島区)
プログラム B 3/4(土)	2,000円 <small>※プログラムAの領収書をご提示の方は、1,000円で参加いただけます。領収書・配付資料をご持参下さい。</small>	東書ホール (東京都北区)

子どもたちの「学び」を変える カリキュラム・マネジメント

—学校は、教師は、何をしたらよいのか—

プログラム

※敬称略

- 10:00 【開会挨拶・基調提案】
「学びの地図」づくりとカリキュラム・マネジメント
谷川 彰英 (公益財団法人中央教育研究所 理事長)
- 10:20 【基調講演】
「主体的・対話的で深い学び」を実現するために
—改訂目前! 次期学習指導要領の指針—
田村 学 (文部科学省初等中等教育局 視学官)
- 11:20 ~休憩~
- 11:30 【講演】
カリキュラムマネジメントの考え方と方法
田村 知子 (岐阜大学教育学研究科教職実践開発専攻 准教授)
中央教育審議会専門委員、全国的な学力調査に関する専門家会議委員等を務め、カリキュラムマネジメントや教員研修をテーマとした講演や研修で全国的に活躍している。
- 12:00 ~昼食~
- 13:00 【実践の紹介&報告】
田村 知子 (岐阜大学教育学研究科教職実践開発専攻 准教授)
実践報告「探究的な学習をつくるカリキュラム・マネジメント」
亀山 雅之 (関市立津保川中学校 教諭)
- 14:00 ~休憩~
- 14:10 【記念講演】
想い出をキレイに一生残すために
佐藤 勝人 (サトーカメラ株式会社 代表取締役専務)
23歳で家業のカメラ店をチェーン化し、社員ゼロから兄弟でスタートした。「サトカメ」として知られ、個性豊かなアソシエイト150名を育成して18店舗まで広げ、販売シェア17年間栃木NO.1を達成させた若き経営者。各種メディアでも活躍し、中国に出店したほか、世界に夢を広げている。
- 15:00 ~休憩~
- 15:20 【鼎談】**マネジメントで学校が変わる!**
佐藤 勝人 (サトーカメラ株式会社 代表取締役専務)
田村 学 (文部科学省初等中等教育局 視学官)
司会 谷川 彰英 (公益財団法人中央教育研究所 理事長)
カメラ店のイメージを変えた佐藤勝人さんをゲストに迎え、文部科学省の田村学先生と谷川理事長がマネジメントでどう学校が変わるのかを自由に語ります。異業種から学ぶ教育シンポジウム、ご期待ください。
- 16:30 【閉会挨拶】



会場ご案内

帝京平成大学 沖永記念ホール

JR『池袋駅』東口 徒歩 12分
東京メトロ有楽町線『東池袋駅』徒歩 10分
都電荒川線『向原駅』徒歩 10分



特別支援教育と カリキュラム・マネジメント

—学びを深める教育活動の展開—

プログラム

※敬称略

- 12:50 【開会挨拶】
谷川 彰英 (公益財団法人中央教育研究所 理事長)
- 13:00 【行政レクチャー】
次期学習指導要領改訂の方向性
—インクルーシブ教育システム時代に求められること—
丹野 哲也 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官)
- 13:30 【講演】
今日からできる! 通常学級ユニバーサルデザイン
—学級経営・授業づくりのアイデア—
佐藤 慎二 (植草学園短期大学福祉学科児童障害福祉専攻 主任教授)
特別支援学校、小学校通級指導教室における23年間の経験を基に、通常学級における授業づくりについて実践的なアイデアや方策を研究、紹介している。特別支援教育士S.V.『今日からできる! 通常学級ユニバーサルデザイン—授業づくりのポイントと実践的展開—』(ジアース教育新社、2015年) など著書多数。
- 14:30 ~休憩~
- 14:40 【講演with実践紹介】
特別支援教育を中核とした学校経営の実践的方策
—チームとしての学校と特別支援教育の今後のあり方について—
原田 浩司 (宇都宮大学教育学研究科 准教授)
校長を務めた鹿沼市立みなみ小学校では、エビデンスに基づいた教材・教具の活用や全校体制構築による学校改革で成果を収め、全国的に注目を集めた。現在は、他分野と連携した研究・学生指導のかたわら、全国各地で講演や教育アドバイスを行う。
- 実践報告「読みにつまずきのある児童への学びの支援」**
堀川 知子 (鹿沼市立みなみ小学校 教諭)
- 15:50 ~休憩~
- 16:00 【ディスカッション】 **特別支援教育を核にしたカリキュラム・マネジメント**
—「主体的・対話的で深い学び」を実現するために—
佐藤 慎二 (植草学園短期大学福祉学科児童障害福祉専攻 主任教授)
原田 浩司 (宇都宮大学教育学研究科 准教授)
堀川 知子 (鹿沼市立みなみ小学校 教諭)
司会 丹野 哲也 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官)
次期学習指導要領改訂の方向性を踏まえながら、カリキュラム・マネジメント、アクティブ・ラーニングなどのキーワードについて、授業改善や学校経営等の多角的な視点から、具体的な方策を探っていきます。
- 17:00 【閉会挨拶】



会場ご案内

東書ホール

JR 京浜東北線『王子駅』南口 徒歩 8分
東京メトロ南北線『王子駅』1番出口 徒歩 10分
都電荒川線『王子駅前駅』徒歩 8分

